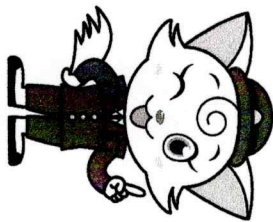


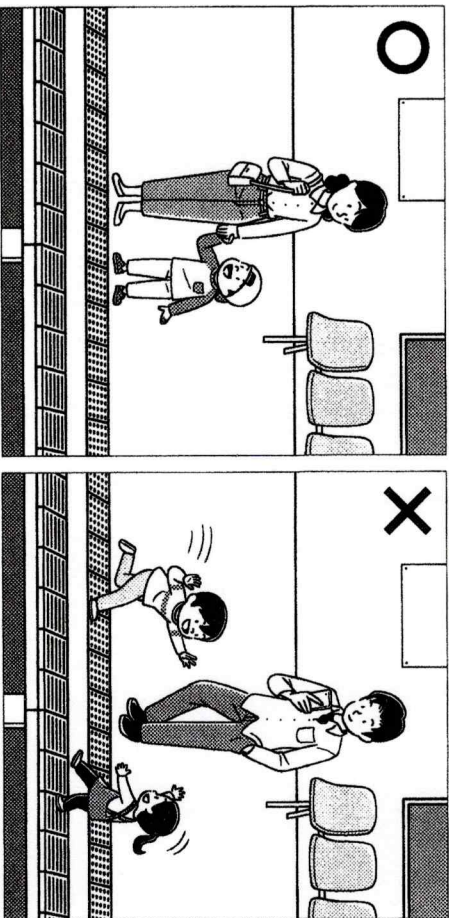
監修 全国学校安全教育研究会／東京都江東区立大島幼稚園 園長 村田有美子先生

安全に電車に乗るための 約束を守りましょう



電車は誰もが利用できる便利な交通機関ですが、ホームで待つ時、乗り降りの時、乗車中の時、それぞれの約束を守らないと、大げげや大事故につながってしまいます。子どもに指導するだけでなく、保護者の皆さんが良い手本となれるようにしてください。

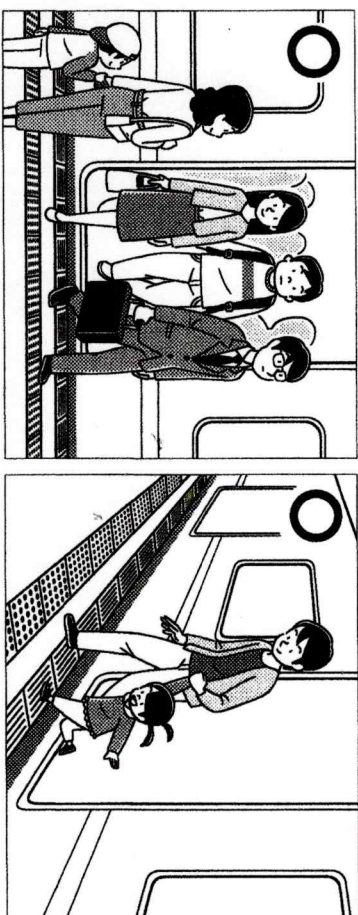
ホームで ぜんしやを まつ ときは



ぜんしやを まつている ときや ホームを
あるく ときは いつも きいろい せんの
うちがわに いよう。ホームで ふざけたり
はしたり すると とても あぶないよ。

保護者の方へ 電車を待つ時やホーム上を歩く時には、必ず線の内側にいるようにしましょう。線の外側に出てしまうと、線路に転落、車両と接触するなどの危険があります。急いでいるからといって、ホーム上や階段で走るなどは、自分たちだけではなくほかの利用者にも危険です。時間に余裕をもって行動するようにしましょう。

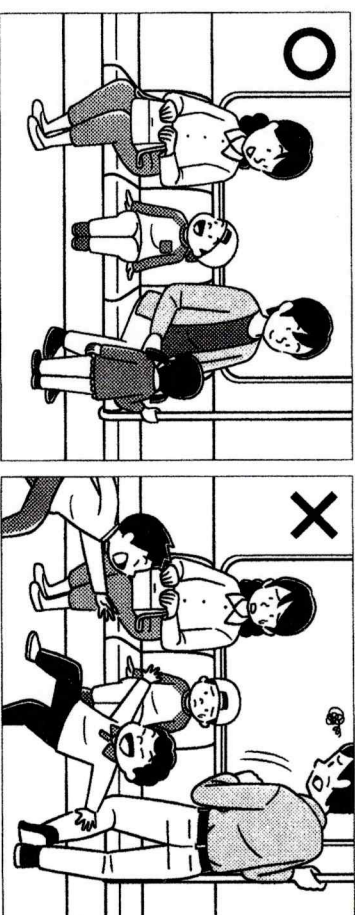
ぜんしやに のる とき・おりる とき



おりる ひとが さき、のる ひとは あと。
あしもとに よく ちゅうい してね。

保護者の方へ 乗降時の基本は「降りる人が先、乗る人は後」です。前に並んでいる人の後に続いて、前方と左右の安全を確認しながら、ゆっくりと進みましょう。また、車両とホームの間にある隙間で足を踏み外さないよう、保護者は子どもとしっかり手をつなぎ、足元にもよく注意をさせるようにしてください。

ぜんしやに のって いる ときは



いすに すわるか てすりを つかもう。
さわいだり ふざけたりは しないでね。

保護者の方へ 電車が揺れたり急停止をした時に転ばないように、席が空いている時には座るように、空いていない時には手すりなどをしっかりとつかみましよう。また、ほかの乗客の迷惑にもなりますので、大声で騒いだり、ふざけ合ったりしないように指導してください。

11月号では「遊んだ後の片付け」について取り上げます。